



## 中华人民共和国总领事馆

同胞の皆様、友人の皆様：

中華人民共和国成立 72 周年にあたり、中国駐福岡総領事館を代表し、同胞の皆様にお慶び申し上げます。また、長きに亘り中国の発展にご关心とご支持をくださり、中日友好事業に取り組んでこられた日本の友人の皆様と、喜びを分かち合いたいと存じます。新型コロナウィルス感染防止のため、今年は国慶節レセプションの場にて皆様と一緒に会することはできませんが、略儀ながら、書面にてご挨拶申し上げます。

光陰矢の如し、歳月歌の如し。中華人民共和国誕生以来、中国は中華民族ないしは人類発展の歴史において、未曾有の巨大な経済と社会の変遷を経つつ、国家政治と社会大局の安定を長期的に維持してきました。1949 年から 2020 年までの成果を見ると、中国の GDP は 300 億ドルから 14.7 兆ドル、1 人当たりの GDP は 23 ドルから 1 万ドルを突破するという飛躍的な発展を遂げました。また、貨物輸出入総額は 11.3 億ドルから 4.65 兆ドルに、平均寿命は 35 歳から 77.3 歳まで大幅に伸び、かつて 80% 以上であった文盲

率は、今や 95.2% の 9 年間の義務教育定着率に取って代わりました。さらに、1978 年の農村部貧困発生率が 97.5% であった社会から歴史的絶対貧困問題を解決し、国連の「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」(SDGs) の貧困削減目標を 10 年前倒しで達成し、世界の貧困削減への寄与率は 70% 以上に達しました。中国が安定と発展を長期的に維持することは、人類に大きな貢献を果たしたと言えるでしょう。

2021 年は中国共産党創立 100 周年であり、中国の第 14 次 5 カ年計画（「14・5」計画 2021-2025 年）のスタートの年と社会主義現代化国家の全面的建設のスタートの年でもあります。中国は予定通り小康社会（ややゆとりのある社会）の建設を全面的に完成させており、発展のための厚い基盤と条件をすでに備えています。今の中は、一人当たりの平均国民所得が 1 万ドルを超え、世界第二の经济体として世界最大規模の社会保障システムの構築をやり遂げました。中国は世界で唯一、国連の産業分類のすべての工業分類を擁する国であり、世界一の貿易大国、世界第二の消費市場となっています。中国経済は安定した回復を続けており、今年上半期の経済成長率は前年同期比 12.7% 増と安定のなかで上向きのプラス基調を示しました。中国は上半期の好調を基盤に、引き続き安定のなかで前進を図るという全般的活動基調を堅持し、新たな发展理念を完全、正確かつ全面的に貫き、新たな発展の枠組み構築を急ぎ、

質の高い発展を図っていきます。このような歴史の新しいスタート地点に立つとき、中国の質の高い発展の見通しは一層明るくなるでしょう。

中国経済が安定しつつ上向きとなり、改革開放の度合いが絶えず大きくなっていることは、中日間の協力に重要なチャンスをもたらし続けています。中国側のデータによると、上半年の中日間の貿易総額は前年同期比 23.7% 増となりました。日本財務省のデータによると、上半年の対中輸出は昨年同期比 27% 増と大きく増え、8.6 兆円を超え、初めて 8 兆円の大台を突破、対米、対 EU の 7 兆 1,000 億円、3 兆 8,000 億円をはるかに超えました。なかでも自動車の対中輸出はとくに目を引き、半導体、プラスチックなどの部品、材料の輸出は上位で推移し、年間の対中輸出は新記録となる見通しであります。中国は九州地区の最大の貿易パートナーであり、九州の対中輸出は今年 1 月から 7 月まで 7 カ月連続して前年同期比で大幅な伸びを維持しており、なかでも 6 月は(前年同月比) 17.6% 増、自動車製品は(同) 28.5% 増となり、中国と九州の経済・貿易分野における協力の大きな強靭性と巨大な潜在力を再びはっきりと示しています。今年 5 月に、当館は中国大連市人民政府と共同で中国大連・日本九州協力セミナー及び「中日(大連)地方発展協力モデル区」説明会を開催し、多くの方々から注目を集め、評価されました。来月 13 日に当館は中国青島市人民政府と共同で中国青島・日本九州経済協力セミナー

及び「中日（青島）地方発展協力モデル区」説明会を開催する運びとなり、引き続き中日経済発展にチャンスを提供していきます。

中国と日本は一衣帶水の隣国であり、2千年以上にも及ぶ友好交流の歴史を有しています。九州、沖縄、山口地域は日本の中で最も中国に近い地域として、中日友好交流の先頭を走っており、強固な協力関係を築いてきました。九州、沖縄、山口地域の各界の皆様におかれましては、今後とも引き続き、このような伝統的優位性を生かし、来年の中日国交正常化50周年を契機に、姉妹・友好都市の絆を頼りに、両国間の交流を推し進め、中日友好協力と双赢関係構築の新たなる一ページのためにお力添えを賜りますよう、心より期待しております。

一日も早い新型コロナウィルス感染症の収束、中日両国の益々の発展、両国民の世世代代の友好をお祈り申し上げます。

中華人民共和国駐福岡総領事

律桂軍



2021年9月吉日